

初級日本語よみもの /

げんき
多読ブックス

GENKI
Japanese
Readers

おお
いた
おん
せん
大分の温泉

坂井美恵子 [作]
ナコ [絵]



Hot Springs in Oita

thejapantimes PUBLISHING

Box 3

L13-①

たんご
単語 Vocabulary

ガイド tour guide

けん
県 prefecture

ゆ
お湯 hot water

たてもの
建物 building

そと
外 outside

み
見える to be visible

むかし
昔 the old days

は
恥ずかしい embarrassing; to
feel embarrassed

きも
気持ちがいい to feel good

あたた
温かい warm

すい
ソーダ水 carbonated water



「はじめまして。ガイドの後藤です。
今日はバスで大分県の温泉を案内
します。まず、別府に行きましょう」



後藤 ことう

「別府は温泉で有名な町です。別府には日本で一番たくさん温泉があります。二五〇〇ぐらいあります」





ナオミさんとカルロスさんはこのバスに乗っています。

後藤 「みなさんは温泉に入ったことがありま
すか」

ナオミ 「ありません」

カルロス 「ぼくもありません。入ってみたいです」
後藤 「今日はいろいろな温泉を紹介します」



ちの池地獄

後藤 「この温泉の色を見てください」

カルロス 「わあ、赤い色ですね。入ってもいいですか」

後藤 「このお湯は九十七度で、熱くて入れません。ここは見るだけです」

カルロス 「残念ですね」

後藤 「次の温泉に行きましょう」

この小さい建物の中に温泉があります。ここは百円です。別府には、小さくて安い温泉がたくさんあります。みんな、たいてい家にお風呂があります。近所の温泉にもよく行きます。温泉は体にいいから、みんな元気です。

カルロス「入ってもいいですか」

後藤「今、四人入っていて、混んでいます。」

「次の温泉は大きいですから、そこで入りましょう」



てつりんおんせん 鉄輪温泉 すじ湯

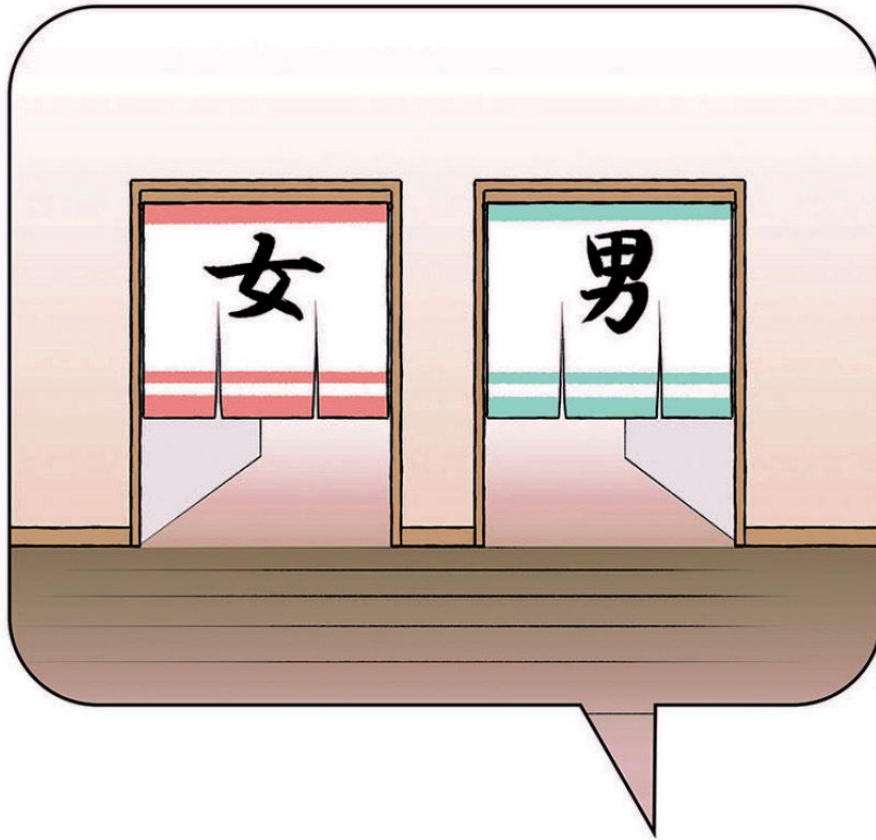


次の温泉に着きました。ここは青い温泉です。
この温泉は外にあって、温泉から海が見えます。

後藤 「青い色の温泉はめずらしいです。きれいな色なので、人気があります」

いちのいで会館



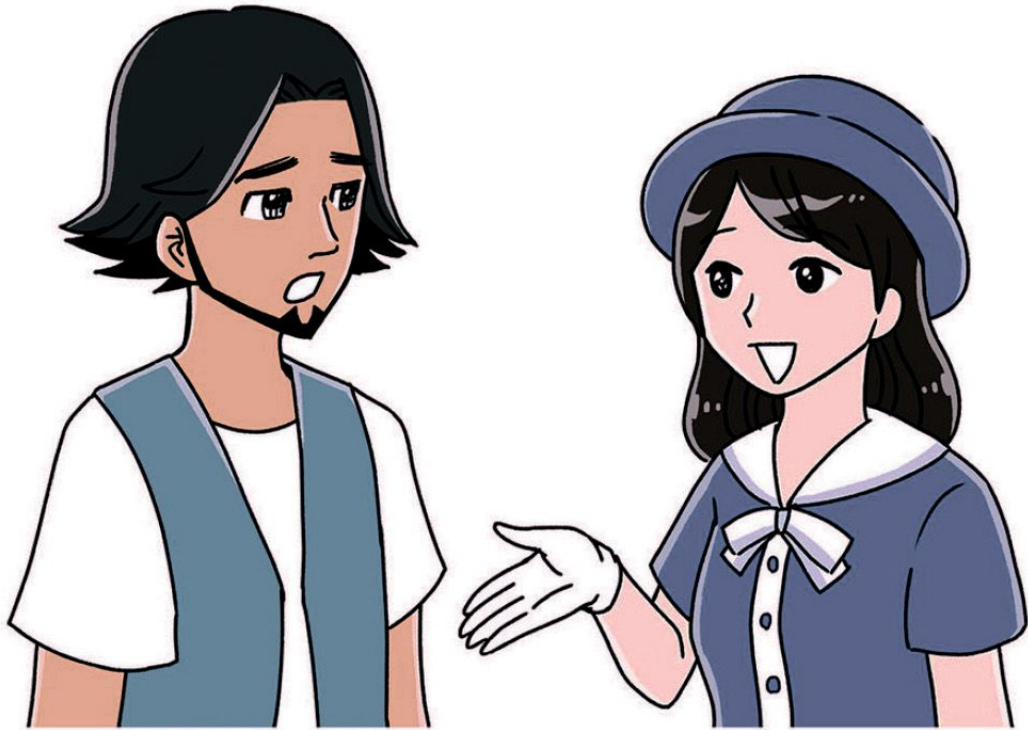


ナオミ 「女の人と男の人は一緒に入るんですか」

後藤 「いいえ、一緒じゃないですよ。昔は一

緒に入りましたが、今は女の人のお風呂
と男の人のお風呂があります」

ナオミ 「よかった」



カルロス「この温泉は熱いですか。友だちが温泉

は熱いと言っていました」

後藤「この温泉はあまり熱くないですよ」

カルロス「よかった」

ナオミ 「あつ、私、水着を持っていません！」

後藤 「大丈夫ですよ。日本では何も着ませんから」

ナオミ 「そうなんですか。ちょっと恥ずかしいです」





後藤^{ごとう}

「みなさん、温泉^{おんせん}に入^{はい}って、お湯^ゆの中^{なか}で
体^{からだ}を洗^{あら}わないでください。まず、外^{そと}で
体^{からだ}を洗^{あら}ってください。それからお湯^ゆの
中^{なか}に入^{はい}ります」

ナオミさんは初めて温泉に入りました。でも、
すぐ温泉から出ました。

建物の前で後藤さんが待っていました。

後藤 「ナオミさん、早かったですね」

ナオミ 「はい。やっぱり恥ずかしかったから、

長く入れませんでした」

後藤 「そうですか」

